

2013年第2回 JAWA会員講習会を開催

～ 2013年11月14日(木)～
東京・スタンダード会議室五反田店



当振興会 JAWA 事業部では、会員企業を対象とした定期勉強会「2013年第2回 JAWA 会員講習会」を11月14日(木)、東京・五反田のスタンダード会議室五反田店にて開催しました。

JAWA 会員講習会は毎年春と秋に開催しているもので、2011年10月開催の総会決議により、JAWA 会員社の参加が義務付けられているものです。2013年第2回目となる今回の講習会には、JAWA 会員62社・87名が参加(会員講師・役員含)しました。

講習会では斯波眞澄部会長の挨拶並びに事業部活動の報告、三枝英治組織強化委員長による「JAWA 第42期総会」の報告に引き続き、第1部として「JWT Cの意義と各種活動内容」について講義を行いました。

具体的には、(一財)日本車両検査協会・東京検査所の船生渉主任が「VIA(目的・内容・手続等)、設備審査」について講義した他、生松伸彦 JWT C サーベイランス委員長(トピー実業(株))が「サーベイランステストとアルミホイールの表示」について講義しました。また田中裕久 JWT C 技術委員長((株)ワーク)が「ホイール試験条件」について講義した他、パート2として稲本孝司元 JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG 委員((株)レイズ)が「JAWA 推奨強度試験設定(経緯・目的・内容等)」について講義しました。

なお第1部終了後には、参加者同士の名刺交換の時間を設けました。タイヤ・ホイールの冬季商戦に入ったこともあり、活発な情報交換が行われました。

休憩後は第2部として(一財)日本車両検査協会の櫻井とも三理事環境技術部長が「回転曲げ疲労試験機 機差調査」について講義した他、小野谷機工(株)様のご協力により、「近年のホイール・タイヤ変化によるタイヤチェンジャー/ホイールバランサーの動向」について、同社の中林一浩機器営業部部長が講義を行いました。

今回の講習会で講師を務められた皆様に改めて御礼申し上げますとともに、次回以降の講習会につきましてもご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



斯波眞澄 JAWA 部会長 ((株)レイズ)



三枝英治組織強化委員長 (PIAA (株))



(一財)日本車両検査協会
東京検査所 船生 渉主任



生松伸彦 JWT C サーベイランス委員長
(トピー実業(株))



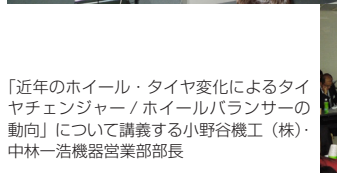
田中裕久 JWT C 技術委員長
(株)ワーク



稲本孝司元 JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG 委員 ((株)レイズ)



「回転曲げ疲労試験機 機差調査」について講義する(一財)日本車両検査協会・櫻井とも三理事環境技術部長



「近年のホイール・タイヤ変化によるタイヤチェンジャー/ホイールバランサーの動向」について講義する小野谷機工(株)・中林一浩機器営業部部長